

## 臨地実習

科目	基礎看護学実習 I				
時間数	45 時間	授業方法	実習	授業時期	1 年次 11 月
実習場所	十全総合病院 (療養病棟・地域包括ケア病棟・一般病棟)				
ねらい	1. 既習の看護技術を用いて、対象に応じた看護が実践できる基礎的能力を養う。 2. 実習をとおして学習状況や行動・態度を振り返り、看護者としての適性に照らして、自己を客観的に見つめる。				
目標	1. 対象や対象の置かれている状況を、幅広い視野で捉えることができる。 2. 対象の生活行動についての情報をもとに、対象に応じた援助計画が立案できる。 3. 計画した援助を、安全・安楽に留意して実施することができる。 4. 実施した援助を振り返ることができる。 5. 自己の振り返りができる。				
授業計画					
内容	1. 事前学習を活かして、健康レベルの把握や様々な情報源から情報収集を行う。 2. 看護技術の基本原則をもとに、実施の留意点を確認する。 3. 客観的な事実を挙げて、目標の評価をする。 4. 評価の指標となる行動・態度を参考に、自己を客観的に振り返る。				
評価方法	基礎看護学実習 I 評価表、適性態度評価表を総合して評価する。				